

Shanghai Oriental Pearl Media およびウィズ・パートナーズとの 中国のゲーム開発ミドルウェアに関する戦略的提携を発表

ゲーム開発向けミドルウェアを展開する株式会社CRI・ミドルウェア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、以下CRI）は本日、中国におけるプレイステーション4（以下PS4™）及びXbox One®の唯一のオペレーター（※）である Shanghai Oriental Pearl Media Co., Ltd.（住所：No.757 Yishan Road, Xuhui District, CEO：Ling Gang、以下OPM）および株式会社ウィズ・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役CEO：安東俊夫、以下ウィズ・パートナーズ）と、ゲーム開発向けミドルウェア事業における戦略的提携を発表しました。3社は本提携を通じて、中国市場に対し、高品質で魅力的なゲーム開発を可能とするCRIのミドルウェア製品の積極的な展開を進めます。

※オペレーター：中国政府の許認可を受けて、ハードメーカーと共同して中国での事業展開を行う企業のこと。

OPMは、中国で最も影響力を持つメディアグループの一つである上海メディアグループ（Shanghai Media Group、以下SMG）の中核グループ会社であり、中国で最初のIPTVサービスを開始し、現在では2,250万世帯の利用者を擁する世界最大のIPTV事業者として、上海市場に上場（600637 CH）しています。テレビ・コンピュータ・携帯端末用のコンテンツおよびテクニカルサービスを提供し、主として、IPテレビ、家庭用ゲーム、インターネットテレビ、スマートTVセットトップボックス、オンラインビデオ、携帯テレビ・インターネット事業を行っています。OPMはソニー（中国）およびマイクロソフトとそれぞれ合弁会社を設立し、中国におけるPS4およびXbox Oneの唯一のオペレーターとして、中国の家庭用ゲーム産業の成長において主導的な立場に立つ企業です。

OPMは中国初の家庭用ゲームに関する独自のプラットフォームを立ち上げ、パブリッシング、コンテンツのオペレーション、技術サービスの総合システムを開発・整備しています。しかしながら、現段階では家庭用ゲーム分野においては、市場を牽引する大作・ヒットタイトルが不足しており、市場活性化のためにもタイトルラインナップの拡充が課題となっております。この度の戦略的提携を契機に、CRIが強みを持つ音声・映像関連技術が提供されることで、開発力の強化、優れたタイトルの創出に貢献することが期待されています。

(1)

OPMの取締役兼総裁・凌鋼氏 コメント：

「中国大陸における家庭用ゲーム機（PS4、Xbox One）の販売数は、当初想定よりも伸び、成長スピードは予想を上回っています。OPMがゲーム一体運営プラットフォームを立ち上げ、「1プラットフォーム+2コンソール機」戦略により、中国のコンソールゲーム産業とTVゲーム産業体系の構築を促す方針が明確に決まりました。OPMがウィズ・パートナーズ、CRIとの提携を非常に重視し、日本側企業の過去数十年の経験を活かすことで中国のゲーム産業の発展、中国国産の大作タイトルの開発、家庭用ゲーム産業基地の構築に貢献することが期待されます。」

CRI・ミドルウェア 代表取締役社長 押見正雄 コメント：

「CRIが、20年以上培ってきた高度な音声・映像技術を、ウィズ・パートナーズの支援の下、中国におけるPS4及びXbox Oneの唯一のオペレーターであるOPMを通じて、中国のゲーム開発会社に提供できることは、大変な光栄であり誇りであります。CRIの技術や経験、そして、日本や各国のゲーム会社とのネットワークが、中国におけるゲーム産業の発展と、ゲームプレイヤーの素晴らしいゲーム体験に、寄与できることをとても嬉しく思います。」

■ OPMについて：

Shanghai Oriental Pearl Media Co., Ltd. (SHA : 600637) は上海メディアグループ (SMG) の子会社で、上海証券取引所に中国初のニューメディア銘柄として上場を果たしました。IPTV事業、セットトップボックス、オンデマンド映像配信、ゲーム専用機、モバイルテレビ、スマートテレビ、マルチメディア制作、デジタルメディアプラットフォーム開発などを主要事業として、中国の家庭向けエンタテインメント産業を先導しています。

公式ウェブサイト：<http://www.opmedia.com.cn/>

企業情報（出所：Bloomberg データより）

(単位：百万円)	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期	(参考:直近1年) 2015年9月末
時価総額	246,089	716,195	813,728	1,842,661
自己資本	43,733	67,473	89,865	-
売上高	27,223	45,035	57,155	312,441
営業利益	6,921	11,190	12,366	39,923
純利益	7,191	11,782	15,150	51,968
従業員総数 (単位：人)	1,475人	2,278人	2,138人	-
為替 (CNYJPY) 人民元	13.923円	17.394円	19.288円	18.859円

OPM ゲームビジネスユニット 概要：

OPMゲームビジネスユニットは、中国最大のニューメディアプラットフォームであるOPMの技術、コンテンツ、強力なチャンネル網などを基に、PS4のソニー・コンピュータエンタテインメントおよびXbox Oneのマイクロソフトとパートナーシップを築き、中国家庭用ゲーム産業のプラットフォームを立ち上げました。そのプラットフォーム上に、技術、コンテンツ、アプリ、支払、サービス等の分野の最先端企業と提携を結ぶことで、ゲームプレイヤーやユーザーの多方面のニーズを満たし、中国における巨大な家庭用ゲーム娯楽市場のエコシステムを構築することを目指しています。

■ウィズ・パートナーズについて、

ウィズ・パートナーズは、IT（情報通信）分野・ヘルスケア分野などを中心とした国内外の企業に対する投資・育成を行っている日本のプライベート・エクイティの1社です。

ウィズ・パートナーズが業務執行組合員を務めるウィズ・アジア・エボリューション・ファンド投資事業有限責任組合は、海外（特にアジア）での飛躍的な成長可能性を秘めた独自の技術・製品・サービスを持つ日本企業を投資対象としており、その関連会社として2013年に香港に設立されたWhiz Partners Asia Ltd.（以下Whiz Asia）を通じて、投資先企業のアジアでの事業展開を支援します。

Whiz Asiaの創業メンバーは、アジアで最大の規模と最長の歴史を誇るプライベート・エクイティの一つであるTranspac Capital Ltd.の出身者で、数多くの投資案件で培ったアジアにおける各分野での多彩なネットワークを持っています。

CRI・ミドルウェアは、多彩なツール&ミドルウェア製品群「CRIWARE」を通じて、開発者の皆様が創る驚きや感動の表現をサポートするとともに、事業拡大や開発効率化にも貢献してまいります。



※「PlayStation」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標または商標です。
※「Xbox One」は、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。
※CRI・ミドルウェア、CRI・ミドルウェアロゴ、「CRIWARE」は、日本およびその他の国における株式会社CRI・ミドルウェアの商標または登録商標です。
※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以 上

本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社 CRI・ミドルウェア
担当：尾沢、伊勢田
E-mail： press@cri-mw.co.jp
URL： <http://www.cri-mw.co.jp/>

(3)